

January 7, 2009

JAWIC

Seattle News

WFP 社、3 工場を引続き休止

BC 州コースト地区では最大手の林産企業ウェスタンフォレストプロダクツ社は、12 月のクリスマス休暇以前からほとんどの工場生産をストップしていたが、ナナイモ地区の 3 工場についてはこのまま引続き休止することを決定。市況低迷が続いているため、休止は長引くものと考えられる。ナナイモ製材工場、デュークポイント製材工場およびミッドアイランド再割工場の 3 工場で約 320 人がレイオフされる。その他の工場は今週中あるいは来週中にも生産を再開する予定であるが、シフト数を減らすところが多い。伐採事業部門では、これまで生産を続けてきたポータルバーニ地区およびクィーンシャーロット島でも、比較的順調であったウェスタンレッドシーダー（ベイスギ）市況が冷込んできたため、生産をストップすることとなった。伐木運材および加工部門を合わせると約 720 人のレイオフが見込まれている。

BC 州の港湾労働組合 ILWA(International Longshore and Warehouse Union)と経営側(BC Maritime Employers Association)は連邦政府の仲裁者を交え交渉を続けているが、まだ合意に達していない。最悪の場合はストライキ突入となり、穀物を除くすべての物資の船積みおよび荷降ろしが滞ることになる。